

＜オンラインセミナーのご案内＞

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

| | | | | |
|---|--|--|--|--|
| 回 | | | | |
| 覧 | | | | |

高等教育活性化シリーズ 445 (通算 777 回)

2022 年 11 月 22 日 (火)

改正大学設置基準その先で —

学部等連係課程制度の活用と検証

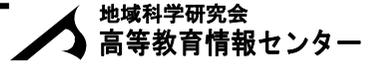
～ メリットは／基本組織と連係学部／教員と学生定員／取組みと実際 ～

- ※ [岐阜大] 社会システム経営学環～地域科学・工学・応用生物科学の3学部／背景／特色／進化
- ※ [京都光華女子大] 人間健康学群～健康科学・こども教育・キャリア形成の3学部／取組と実際
- ※ [桐蔭横浜大] 現代教養学環～全学部 (法学・スポーツ科学・医用工学) 連携／リブランディング
- ※ [明星大] データサイエンス学環～情報・理工・経済の3学部／カリキュラム設計／課題と今後

● 講師陣 ●

- 肥後 睦輝 氏 / (国) 東海国立大学機構 岐阜大学 社会システム経営学環長
 酒井 浩二 氏 / 京都光華女子大学 キャリア形成学部 教授 学長特別補佐
 (国) 京都大学 学際融合教育研究推進センター 特任教授
 河本 達毅 氏 / 桐蔭横浜大学 副学長・事務局長
 篠原 聡 氏 / 明星大学 情報学部 教授 データサイエンス学環長 (予定者)

2022年11月22日(火) オンライン開催



日時: 2022年11月22日(火) 13:00 ~ 16:50

会場: ウェブ会議システム

「Zoom (ズーム)」による
オンライン開催

※返信メールの送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

- 参加費: A. ご一名 (資料代込) 36,000 円 (税込)
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 39,000 円 (送料、税込)
 C. 高等教育同人 (☆) 18,000 円 (税込)

- ※ メディア参加とは、開催後に当日配布資料及び講義の音声収録したCDを送付する形式の参加方法です。
- ※ 当日参加とともに、音声CDをご希望の方には、別途CD代をご案内いたしますのでお問い合わせ願います。
- ※ 参加費の払い戻しは致しません。
- ☆ 高等教育計画経営研究所同人は個人加入の組織です。詳細はKKJ HPの「高等教育計画経営研究所の創設について」をご覧ください。

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAXまたはE-mailにてご送付ください。

支払方法: 銀行振込で承ります。

- みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱UFJ銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 口座名 (株) 地域科学研究会

※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-3-10
ライオンズマンション平河町101

Tel: 03(3234)1231 Fax: 03(3234)4993

E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp

HP: <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

研修会参加申込書

(※参加申込みの折は、必ずFAXかE-mailにてお送りください)

高等教育活性化シリーズ 445

(該当する□に✓印を)

年 月 日

学部等連係課程制度の活用と検証

オンライン当日参加 メディア参加

勤務先 _____

必要書類 請求書 見積書 領収書

所在地 (〒 _____)

(請求書等記載の宛名 _____)

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____

FAX _____

メールアドレス _____

| 参加者氏名 | 所属部課役職名 | メールアドレス |
|-------|---------|---------|
| | | |
| | | |
| | | |

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

| 時間 | 講義項目 |
|---------------------------|--|
| <p>13:00</p> <p>13:50</p> | <p>□ [岐阜大] 学部等連係課程制度による社会システム経営学環の設置 ～岐阜大学の地域中核大学としてのチャレンジ～</p> <p style="text-align: right;">岐阜大学 肥後 睦輝</p> <p>1. 社会システム経営学環設置の背景 (1) 地域課題とステークホルダーの要望 (2) 経営/マネジメント教育の必要性 (3) 大学設置基準等の改正</p> <p>2. 社会システム経営学環における教育 (1) 教育目標としての養成する人材像 (2) 教育課程の特色 (3) 地域協働体制と全学協働体制による教育</p> <p>3. SPARCによる学位プログラムの進化 (1) 学位プログラムの再構築 (2) 地域ラボの設置による地域共創の推進 (3) 地域社会に開かれた大学への転換 (質疑応答)</p> |
| <p>14:00</p> <p>14:50</p> | <p>□ [京都光華女子大] 人間健康学群の教学運営の展開 ～3学部横断による健康マネジメント力の養成～</p> <p style="text-align: right;">京都光華女子大学 酒井 浩二</p> <p>1. 基本組織と連係学部 (1) 建学の精神「仏教精神に基づく女子教育」 (2) 学部等連係による人間健康学の修得 (3) 3学部(健康科学、こども教育、キャリア形成学部)の連係課程 (4) 3つのポリシー(アドミッション、カリキュラム、ディプロマ)</p> <p>2. 人間健康学群の特徴 (1) トータル(身体的、心理的、社会的)な健康創造力の養成 (2) ピア・サポート制度による多様な学部学生との交流支援 (3) 各学科から兼任教員1名編成による複合的な人間健康学の専門教育 (4) 入学定員12名・兼任教員7名の超少人数制による教育</p> <p>3. 取組みと実際: 学部の組織間連係から教員間連携による展開 (1) 広報・入試と学生確保 (2) カリキュラムと時間割編成 (3) 新入生の受け入れ準備 (4) 今後の課題と展望 (質疑応答)</p> |
| <p>15:00</p> <p>15:50</p> | <p>□ [桐蔭横浜大] 大学のリブランディングと新たな学位プログラム ～全学部が連携する「現代教養学環」の開設～</p> <p style="text-align: right;">桐蔭横浜大学 河本 達毅</p> <p>1. 桐蔭横浜大学リブランディング戦略 (1) 専門学部の奮闘と大学のブランド (2) 大学のガバナンスと教学マネジメント (3) ユニバーシティ・ポリシー (4) 教養教育システムの改革</p> <p>2. 全学部が連携する「現代教養学環」 (1) リブランディングの象徴 (2) なぜ学部等連係課程なのか (3) 設置の趣旨 (4) 教員組織と学生定員</p> <p>3. 「現代教養学環」の特色 (1) レイトスペシャライゼーション (2) Program Structure Design (3) 桐蔭キャラバン (4) 学修成果の可視化 (質疑応答)</p> |
| <p>16:00</p> <p>16:50</p> | <p>□ [明星大] 応用分野を重視したデータサイエンス学位プログラム ～3学部の専門科目とデータサイエンスのコア技術を学ぶために～</p> <p style="text-align: right;">明星大学 篠原 聡</p> <p>1. データサイエンス学環開設の背景 (1) 明星大学教育新構想とデジタル分野教育の強化 (2) 本学の学部構成と学環構想 (3) 専門性と学際性の両立を目指して (4) 情報学部・理工学部・経済学部</p> <p>2. データサイエンス学環のカリキュラム設計と運用 (1) 基幹科目・応用科目・研究実践科目 (2) 連係協力学部開設科目と学環新設科目 (3) 分野横断的・分野融合的な学修への期待 (4) 定員や配当年次の設定</p> <p>3. 開設準備段階および開設後に想定される課題 (1) 連係協力体制の構築 (2) 学内委員会における学環の扱い (3) カリキュラム改定 (4) 大学院(専攻)の設置や改組改編 (質疑応答)</p> |